

Tuuli

トゥーリ 2017年11月15日発行

至誠特養改修工事のお知らせ

いつもボランティア活動にご協力頂きありがとうございます。
今年も残りわずかとなりました。日に日に寒さも増し、季節が冬にむかっているようにも感じます。
至誠特別養護老人ホームでは、12月より大規模改修工事をおこないます。工事内容は、給排水管、給湯管の更新、水回り改修、外壁塗装・防水工事、居室リニューアル工事となっています。

工期ですが、平成29年12月～平成30年8月末の予定です。

第1期、平成29年12月～平成30年2月（西側）

第2期、平成30年3月～平成30年4月（中央）

第3期、平成30年5月～平成30年8月（東側）

工事の関係で、12月1日に入居者の方々の引越しをおこなう予定です。第1期、2期は東側居室、第3期は西側居室が住まいとなります。

今年度は4月より、体制も変わりボランティアの皆様にはご理解とご協力を頂き、今日まで活動をして頂いていることに感謝しております。

今回の工事に伴い、活動によっては活動場所の変更をお願いしております。実際に工事が始まる12月から活動をして頂きながら、ご意見等ありましたら遠慮なくお声をかけて頂けたらと思います。入居者の皆様も、引越しの関係で環境も変わり、工事の騒音等で生活が落ち着かない状況になることが予測されます。ボランティアの皆様のお力をお借りし、状況をみながら出来る範囲で今まで通り活動をおこない、入居者の皆様の生活の潤い、気分転換の場を提供していけたらと思っております。今後ともご理解とご協力の程宜しくお願い致します。



お餅つきボランティアさん募集のお知らせ

利用者の皆さんが楽しみにしておられる恒例のお餅つきが今年も行われます。つき手と返し手の見事な呼吸で、次々お餅がつきあがります。それを小さくちぎって、見守りながらお年寄りに食べていただきます。どうぞボランティアの皆様も一緒につきたてのお餅をお楽しみください。

◆ 日時：12月8日（金）9：50～12：00

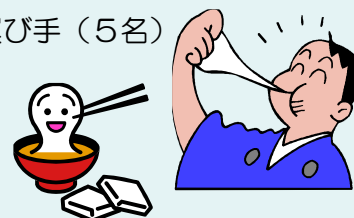
◆ 場所：けやき広場

◆ 募集：①餅のつき手（2名） ②餅の返し手（3名）③餅の運び手（5名）
④利用者の送迎・誘導等（10名）

※ちぎり手として和光の利用者の皆さんがお手伝いください。

特養各フロアの利用者のみなさんが楽しみになさっています。

どうぞ、送迎と見守りにもお力をお貸しください。



タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。



先月号で至誠特養3階で月2回「リラプレカリア」の活動をして下さっている村田さんのご紹介させていただきました。

今月号では実際に活動して頂いている中で体験されたお話を掲載させていただきます。

活動していく中で利用者さんの反応も様々ですが、とても印象的な方が何人かいらっしゃいました。

ご挨拶しても全くご反応が無い方のお話ですが、2回目の訪問時に、曲の途中で手を胸の上で合掌されていました。意思疎通が難しい方と想像していたので、少し驚きました。通常一回の訪問で大体3曲をゆっくり演奏致しますが、3曲目の終わりの頃にはうっすらと涙が見えました。3回目の訪問の時には、2曲目の時に小さな声で「いたずらして、ごめんなさい。」とお声を出されていました。曲を終えてその方に少しお声掛けをしたところ、「その曲は知らないけど、お母さんが出てくる」と仰っていました。4回目の訪問の時には、私を見ると軽く目を合わせ、小さくうなずかれました。そしてハープを見て「これはいくつあるの？」と聞かれました。多分ハープには弦が沢山張って有りますので、その数を聞かれていたのだと思います。その日は胸の上で合掌をされたままお聞きになっていらっしゃいました。帰り際にご自身の方がお大変なのに「重たくない？」と気遣って下さり、思わずホロリときてしまったのを覚えております。

もう一人の利用者さんは、比較のお元気な方でしたが、初回から手を叩いて「素敵」と言葉を発して下さったり、曲の途中で「気分がヨーロッパよ」と仰って下さったり、いつも逆にこちらが元気を頂いている様にして下さるお方でした。3回目くらいのセッションの後に、突然「あなたのお母さんはどうしていらっしゃるの？」と聞かれ、母はもういない事を伝えると「そう、寂しいねえ、でも、大丈夫、大丈夫」と言われ、こちらの涙腺が崩壊してしまった事もありました。スタッフさんに見られない様に撤退したのを覚えております。

その方は比較的工程の有るお方でしたが、ある日突然室内にいらっしゃらなくなり、悲しくなった思い出はありますが、その日、その時、一瞬、一瞬を大事に丁寧に過ごす大切さを教わった気が致しました。

この様にして利用者さんに提供をしていると言うより、利用者さんから気付きや素敵な感情を与えて頂くことがとても多いのです。

これからも、その時、一瞬一瞬を大事に利用者さんと共に過ごさせて頂きたいなと思っております。



村田さんは、真心のこもったハープで「あなたはそのままで価値のある大切な存在です」と伝え、祈りを届けて下さっています。特養の入居者様にとって、リラプレカリアの活動による時間は、穏やかな癒しの時間となっていることと思います。これからもどうぞよろしくお願いたします。

ホーム喫茶ボランティアさん募集のお知らせ

センター2階で毎週（金・土・日）に行われている「ホーム喫茶」をお手伝い頂けるボランティアさんを募集します。

- ◆場所：至誠特養2階の喫茶コーナー
- ◆募集人数：女性 2～3名
- ◆曜日：第1・2土曜日
- ◆時間：11:15～15:00（時間帯はご相談ください）
- ◆内容：オーダーとり、お話相手

※特養大規模改修工事に伴い、平成29年12月より、ホーム喫茶はお休みとなります。

なお、再開は平成30年3月を予定しております。

